学校番号	3036

令和５年度　数学科

教科	理数	科目	理数数学特論ａⅡ（理Ⅱ）	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	数学Ⅰ（数研出版）、数学Ａ（数研出版）、数学Ⅱ（数研出版）、数学Ｂ（数研出版）						
副教材等	四訂版　クリアー数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。

・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。

・問題集用のノートを用意してください。
問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。

2　学習の到達目標

数学ⅠAⅡB すべてを履修して身に着けた基礎的な知識を，演習を通じて習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用する態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	単に答えの値さえ出せば良いというのではなく、今までに得た知識に基づき数学的論拠に基づいて判断しようとする。	数学ⅠAⅡB の全範囲において事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	数学ⅠAⅡB の全範囲において事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	数学ⅠAⅡB の全範囲において基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価方法	確認テスト 観察等	確認テスト 定期テスト 提出物 観察等	確認テスト 定期テスト 提出物 観察等	確認テスト 定期テスト 提出物 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	演習	数学ⅠAⅡBの内容の演習	○	○	○	○	a: 課題に対して，自ら考え，周りの人と協働して考えているか。 b: 数学的な見方や考え方をしているか。途中式や考え方を論述することができるか。 c:d: 正しい論理に基づいて、正しく定理を用いたり、正しく計算できているか。また、短い時間で解答できるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 定期テスト レポート 観察等
後期	演習	数学ⅠAⅡBの内容の演習	○	○	○	○	a: 課題に対して，自ら考え，周りの人と協働して考えているか。 b: 数学的な見方や考え方をしているか。途中式や考え方を論述することができるか。 c:d: 正しい論理に基づいて、正しく定理を用いたり、正しく計算できているか。また、短い時間で解答できるか。	確認テスト 単元テスト ワークシート 定期テスト レポート 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。